勇敢なる撤退!!編集する

2010 年 06 月 28 日 00:36 友人の友人まで公開)

3 view



撤退するにも、勇気と決断は必要なのです 👯

簡潔にいえば、

- 3:50 起床。
- 4:30 自宅を出発。雨 🕆
- 5:40 上野駅 6番線でロンと合流し並に乗り込む。

(重大会議)

- 5:43 発車ベルと同時に降車、壁を見送る。
- 6:10 解散。
- 7:00 帰宅。就寝。

以上。



今回狙っていたのは、裏妙義の稜線(岩稜帯)。

滑りやすくて危険だとの話は聞いていたので、晴れ(せめて曇り)を狙って行きたかった。この山行、実は数週間前も計画していたのだけれど、天候を理由に前日に中止にしているのだ。

そして今朝。今思えば、電車の中での重大会議は、かなりマイナストークだった。

ロン「雨だよ。」

ww「うーん。止めるなら今だよね。」



ロン「妙義だよ。」

ww「うーん。だよね。」



ロン「今朝wwから中止のメールが来ないかとずっと待ってたけどさ。」

ww「昨日の時点では中止メールを送っちゃいけないと思ってたけど。」



ロン「たしかに準備はしたしね。」

ww「そう、ロンと次に都合が合うのがいつかもわからなかったしね。」

^^

ロン「まぁ最悪、裏妙義の別ルートもアリかなとは思ってたけどね。」

ww「でも森の中のルートだと、ヒルが出るかも…。」

3-3-3

ロン「実はまだスポーツドリンク溶かしてないんだよね。」

ww「実はおれも、コンビニでおにぎりをどれだけ買うかに悩んだ。」

ロン「奥さんには1時間くらいで帰るかも、と言ってあるんだよね。」

ww「ははは、そういうこと!?」

3-3-3-

ここでロン、携帯で山岳天気情報を調べる。 3時間ごとの天気を見ると、雨時々曇りマークの連続。

ロン&ww「うーん、止めるなら今!?」

昨夜の時点では、横川まで行って、雨がひどければ峠の釜飯だけ食べてから帰ってこよう、という案もあったけれど、それも断念。

電車を見送った後、ちょっとお茶でも、という時間でもないので...。

とりあえず、上野駅に来た証として、ジャイアントパンダと記念撮影したのでありました

この時点で、雨は止みかけていたので、歯切れの悪いまま、解散 🏰

帰宅直前、また雨が降り始めたので、中止にしてよかったかなと思う。

そのまま自宅にて、すぐに睡魔に襲われ、ばたんきゅース

そして昼ごろ、目が覚めたら、降ってないじゃーん

(群馬県南部の天気も、昼間は曇りマークだった。)

雨が降ると見込んでも、降らずに終わる。

これも晴れ男のツラさかな(笑) 2~

ちなみにロンとの会話の中で、「剣で味わった豪雨に比べれば、ちょっとくらいの雨はへっちゃらだと思えるけどね。」なんて話してくれた。

それは数年前、ロンと一緒に行った剣岳での出来事。二人とも基本的に晴れ男なので、その普段のツケを支払わされるような、ものすごい豪雨だった。北アルプスの稜線で、横殴りの(というより、下から強烈に吹き上げてくる)大粒の雨の中、連続する岩場に手先はかじかみ、カニのタテバイとか、そういう名所はどうでもよくなり。。。 (でも山頂にたどり着いた時は嬉しかったけど。)

今となっては笑って話せるけど、共通の修羅場な体験を持っているからこそは、多少の雨なら大丈夫でも、 ここぞいうときは早めに撤退!? という感覚をお互いなくさずにいたいものだね。

ってなわけで、今日は昼間はダラダラし、ちょっと勉強し、夕方は 1 時間くらい土手を走ってきました 🏞 🗘

それにしても、いい加減山に入らないと、夏山本番が来てしまうので、来週、再来週こそ、雨でも行かねば!? ⁶⁰